

ナゴムだより



2025年
第25号

伊勢内科・小児科

朝夕は涼しくなり、季節の移り変わりを感じる頃となりました。

これからは感染症が流行しやすく、体調を崩すお子さんも増えてきます。手洗い、うがいなど基本的な感染対策を行いながら、しっかり予防に努めていきたいですね。

今回は、冬に流行しやすい感染症、また保護者の方からよくある質問についてお答えしていきたいと思います。

薬を飲んでくれない涙どうしたらいいの？

「ミルクやジュース、食べ物に混ぜたけど、残してしまった…」「全部飲めていない…」という声をお聞きます。

ナゴムでは“1スプーンで飲む”ことを基本としています。(乳児の場合は、少量の水で練り、上顎または頬の内側に付けます)

飲むのを嫌がる場合は、ゼリーやアイス、ジュースに混ぜても良いですが、基本は1スプーンで！確実にお薬を服用した後、好きなおやつや飲み物を飲ませてあげてください。

水薬の場合は、スポットを使用する、一回分ずつ凍らせてシャーベット状にする方法もあります。

お薬を飲むことで元気になる事を、お子さんに優しく伝えてあげることも大切です。お薬が得意な子も、苦手な子も、上手に飲めた時にはしっかりと褒めてあげることで自信につながります。

子どもたちが一日でも早く回復に向かえるよう、お子さんに合わせて、飲みやすくなる方法を試してみてくださいね。



* 感染性胃腸炎

主な症状

- ・発熱・嘔吐・下痢
- ・下痢便は酸っぱいにおいや、粘液が混じっていたり、白っぽかつたりする
- ・尿の量が急激に減り、脱水症状を起こしやすい

予防・対応

- ・丁寧に手洗い、うがいをする
- ・嘔吐物や便を処理するときは、マスクや手袋、エプロンをつけて行う

登園基準

- ・主症状が消失し全身状態が良く、普通に食事が摂取できれば登園可能

* インフルエンザ感染症



主な症状

- ・突然の発熱・食欲不振
- ・全身倦怠感・筋肉や関節の痛み

予防・対応

- ・温度・湿度・換気に気をつけて、手洗いうがいをこまめにする
- ・水分補給をしっかり行い、暖かくして静養する

登園基準

- ・発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児は3日)を経過すると登園、登校可能
- ・施設によっては登園許可証が必要

現在、当施設ではコロナウイルス感染症に罹患しているお子さんの受け入れは行っておりません。また、ご家族が陽性の場合も、ご利用をお控えいただいております。

通園施設での流行状況や医師の判断により、検査をさせていただくことがあります。ご家族、そして他のお子さんへの感染を防ぐため、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。